

群馬県警察

運転者向け

高齢ドライバーの皆さんへ

現在、高齢ドライバーの交通死亡事故が増加しています
重大事故を起こす前に、次の症状等に
身に覚えがあれば、警察にご相談ください

- 一、ブレーキを踏もうとしたのに、
アクセルを踏んで、びっくりした
- 二、発進しようとして、ギアを入れたのに、
車が後退して、
何が起こったのか、わからなくなった
- 三、暗い道、
車線が見えなくて、運転が怖い
- 四、さっき通過した、信号機の色を
覚えていなくて、不安になった
- 五、自分が今、どこを走っているのか
わからなくなって、焦ってしまった
- 六、車をまっすぐ走らせることが困難で、
ふらふらと運転をしてしまう

安全運転相談ダイヤル

＃8080

受付 平日 午前8時30分から午後5時15分まで

※ 通話料は利用者負担です



群馬県警察

歩行者向け

高齢者道路横断心得

高齢者の道路横断中の交通事故が増加しています
何気ない道路横断ですが、一歩間違えば命に関わります
次のことに注意して、毎日を元気に過ごしてください

一、横断歩道で、必ず横断しましょう

・車がいなそうだからで、なんとなく横断してませんか？
何もない所の突然の横断は、とても危険ですよ

二、下ばかり見ないで！

しっかりと前を見て、途中で左も見て

・道路横断中、下ばかりを見ていませんか？

背筋を伸ばして、しっかりと前を見て、

半分まできたら左を見て、安全に渡りましょう

三、垂直横断が基本です

・斜め横断は道路滞在時間が無駄に長くなりがちです

垂直横断で速やかに渡っちゃいましょう

四、車に期待しちやダメです

・「車がゆずってくれるだろう」と思っていませんか？

その油断、とっても危険です

安全確認は自分がしてこそ効果があります

五、身体の衰えを受け入れて、

ゆとりを持って、横断をしましょう

・実は若かった頃より、歩くのが遅くなっていますよね？

身体の衰えは、大人の余裕でカバーしましょう

六、夜の外出は、反射材を！

・夜道の歩行者は、危ない存在です

反射材で安全をアピールしましょう



※ 玄関などの目につくところに張っていただき、
時々、思い出していただけると幸いです。